

【長いあいだ読み継がれてきた本】

書名	作者	出版社	出版年(初版)	分類
エーミールと探偵たち	ケストナー／作 池田香代子／訳	岩波書店	1962	J923ケ
大きな森の小さな家	ワイルダー／作 恩地三保子／訳	福音館書店	1972	J923ワ
風の又三郎	宮沢賢治／作	岩波書店	1963	J913み
クローディアの秘密	カニグズバーグ／作 松永ふみ子／訳	岩波書店	1969	J923カ
トム・ソーヤーの冒険 上・下	トウエイン／作 石井桃子／訳	岩波書店	1952	J923ト
長くつ下のピッピ	リンドグレーン／作 大塚勇三／訳	岩波書店	1964	J923リ
秘密の花園	バーネット／作 猪熊葉子／訳	福音館書店	1979	J923バ
二分間の冒険	岡田淳／著	偕成社	1985	J913お
冒険者たち	斎藤惇夫／作	岩波書店	1982	J913さ
ライオンと魔女(ナルニア国物語)	ルイス／作 瀬田貞二／訳	岩波書店	1966	J923ル

リストの本には  のしるしがついているよ
さがしてみよう!



おわりに...

図書館では、新しい本の中から、みなさんに読んでほしい本を選んで「みんなでもようこどもの本」の中でしょうかいしています。この「本のたからじま」は、その中から5・6年生に読んでほしい本を集めました。あなたのたからものになる1冊が見つかるといいですね。
※町田市立図書館では、児童の読み物は《日本→J913、外国→J923》と分類しています。

中央図書館 042(728)8220
さるびあ図書館 042(722)3768
鶴川図書館 042(735)5691
鶴川駅前図書館 042(737)0263
金森図書館 042(710)1717
木曾山崎図書館 042(793)6767
忠生図書館 042(792)3450
堺図書館 042(774)2131
町田市民文学館 042(739)3420



よむぼん

発行：町田市立図書館 2012年
改訂：2015年
改訂：2021年

本のたからじま

5・6年生



町田市立図書館

読んだ本に しるしをつけていこう

絵で読む広島原爆



原爆前と原爆後の広島の様子。核兵器の知識や歴史を知り、証言に基づいたヒロシマを知ることができる。

J210

那須正幹/文 西村繁男/絵
福音館書店 1995年



転んでも、大丈夫



足を失ってしまった人のための義足には、使う人の希望と作った人の熱い思いがこめられている。笑顔と夢をあたえる、義肢装具士の仕事をのぞいてみよう。

J360

臼井二美男/著 伊東浩司/イラスト
ポプラ社 2016年



クジラのおなかからプラスチック



死んだクジラのおなかから、出てきたのは、約8キロものビニール袋。人間が作りだしたプラスチック。自然には消えてなくならないうって知ってた？

J519

保坂直紀/著 手塚雅恵/イラスト
旬報社 2018年



ことばハンター



「天扶良」ってなんて読むの？ いろんな言葉の疑問に答えてくれるのが国語辞典。「ことばハンター」のお仕事、少し見学させてもらいましょう。

J810

飯間浩明/著 佐藤おどり/装画
ポプラ社 2019年



土の中からでてきたよ



土の中からいろいろな顔や人形などの土器が出てきたよ。作ったのは縄文人。土器や遺跡は昔の人の暮らしや思いを教えてくれる。

J210

小川忠博/写真・文
平凡社 2004年



人と出会う場所



村や町の人、めずらしい食べ物、楽しいおしゃべりに出会える場所、市場。世界中にある市場をうつくしい写真でめぐりましょう。

J670

小松義夫/写真・文
アリス館 2016年



天山の巫女ソニン (全5巻+外伝)



落ちこぼれの巫女(みこ)ソニン。三つの国に仕えながら、自分の力を信じて、これから生きていく道にふみ出す。

J913 す

菅野雪虫/作 アーサ/画
講談社 2006年



岸辺のヤ〜ビ



ある日、わたしが出会ったのは小さな生きものヤ〜ビ。ヤ〜ビと家族、その仲間たちは水辺で人間にかわれて、暮らしているという。

J913 な

梨木香歩/著 小沢さかえ/画
福音館書店 2015年



エンザロ村のかまど



アフリカにあるエンザロ村では、「かまど」と「わらざうり」が大流行。日本の生活の知恵がなぜ広まったのか、その秘密がわかる。

J380

さくまゆみこ/文 沢田とき/絵
福音館書店 2009年



石の卵



長い年月でできたドラゴンの卵。その中にかくされた美しい世界。自然の力から生まれた石の中をのぞいてみましょう。

J459

山田英春/文・写真
福音館書店 2014年



奮闘するたすく



佑(たすく)は、おじいちゃんをデイサービスに連れていくことになった。お年寄りと接しながら、介護する人とされる人、それぞれの気持ちに気づいていく。

J913 ま

まはら三桃/著 井筒啓之/装画
講談社 2017年



ピワイチ!



びわ湖を自転車一周する、ピワイチ。挑戦すると決めた斗馬は、あつまった仲間たちとじゅんびを始める。練習も積んだ! いざ目指せ完走!

J913 よ

横山充男/作 よこやまようへい/絵
文研出版 2018年



月へ行きたい



月へ行くにはどんな方法があるかな? 風船やエレベーターを使って行けるかな? 男の子は月へ行く方法を考えているよ。君も一緒に考えてみよう!

J538

松岡徹/文・絵
福音館書店 2014年



お蚕さんから糸と綿と



今年も、「お蚕さん」が繭になり、生糸や真綿になる音が聞こえてくる。養蚕農家が慈しみ、感謝の気持ちをこめて育てた多くの命から生まれた温もりを、私たちは身にまとっている。

J630

大西暢夫/著
アリス館 2020年



その魔球に、まだ名はない



天才ピッチャーのゴードンは、リトルリーグにスカウトされるも、あることがばれてクビに! なぜ野球をしてはいけないの? うもれてしまった野球選手の歴史を調べ、反論を始めます。

J923 ク

エレン・クレイジス/著 橋本恵/訳
早川世詩男/イラスト
あすなろ書房 2018年



ジョージと秘密のメリッサ



10歳のジョージには秘密がある。体は男の子で、心は女の子。みんなとちがう自分。でも、大好きなママと友達には、本当の自分を知ってほしい...

J923 ジ

アレックス・ジーノ/作 島村浩子/訳
エレン・ドゥダ/イラスト
偕成社 2016年



きみの家にも牛がいる



牛を飼ってなくても、毎日牛からできているものを家で使っていること、君は知っているかな?

J640

小森香折/作 中川洋典/絵
解放出版社 2005年



わらしべ長者 ~日本民話選~



貧乏な若者が拾ったわらしべを、次々と別のものととりかえて、最後には…。一度は読んでおきたい日本の民話。

J909

木下順二/作 赤羽末吉/画
岩波書店 (岩波少年文庫) 2000年



タイガー・ボーイ



成績が良いニールは都会の中学に進学することを期待されているが、島から離れたくない。ある日、保護区からトラの子が逃げ出したという!

J923 パ

ミタリ・パーキンス/作 永瀬比奈/訳
ジェイミー・ホーガン/絵
鈴木出版 2017年



この計画はひみつです



とある町の広い砂地に、ある日ひみつの研究所がたてられた。一体、何が作られているのか、そこで働く研究者以外は誰も知らなかった...

Jエ

ジョナ・ウィンター/文 さくまゆみこ/訳
ジャンネット・ウィンター/絵
鈴木出版 2018年

